

おおだ子育てにかかる総合支援拠点施設（仮称）整備基本設計業務プロポーザル審査要領

おおだ子育てにかかる総合支援拠点施設（仮称）整備基本設計業務プロポーザルの審査は、提案書等を下記のとおり審査・評価するものとする。

1. 審査の対象事業者

審査の対象事業者は次に掲げる条件をすべて満たし、一つでも満たない場合は 審査の対象事業者に該当しないものとする。

- (1) おおだ子育てにかかる総合支援拠点施設（仮称）整備基本設計業者選定のためのプロポーザル募集要項に基づく参加資格を有すること。
- (2) 提出した仕様書（案）に係る全ての項目について、対応が可能であること。

2. 審査の項目・配点 項目及び配点は以下の表のとおりとする。

審査項目	配点	審査基準
(1) 会社の実績等による審査（1次評価）	50	表1
(2) プロポーザル提案項目による審査（1次評価）	100	表2
(3) プレゼンテーションによる審査（2次評価）	25	表3
合計	175	

3. 審査員

提案書の審査員はおおだ子育てにかかる総合支援拠点施設（仮称）整備基本設計業務プロポーザル審査選定委員会委員とする。

4. 審査方法

審査の合計得点で最高得点を挙げた事業者を受託候補者として選定する。上位の事業者が辞退又は失格となったときは、次点の事業者を繰り上げて、受託候補者とする。

(1) 審査の評価方法

1次評価は、会社の実績等による評価およびプロポーザル提案書による評価により採点する。

2次評価は、プレゼンテーションによる評価により採点する。ただし、プロポーザル提案書による評価は、プレゼンテーションにより採点を修正することができる。

最終評価は、会社の実績等による評価、プロポーザル提案書による評価およびプレゼンテーションによる評価の合計得点によりおこなう。

ア 会社の実績等による審査

会社の実績等に関する評価点については、下記の表1に基づき各審査項目に対して評価点を付し、その合計点を合計評価点とする。合計評価点が、審査対象事業者の会社の実績等による審査に基づく評価点とする。

表 1

項番	審査項目	評価視点	評価基準	配点
1	実績評価	全国で過去 5 年の間に同種又は類似施設の建築設計業務等の実績がある (TECRIS の写し等により判断する)	実績 5 件以上	15
			実績 4 件	12
			実績 3 件	9
			実績 2 件	6
			実績 1 件	3
			実績なし	0
2	有資格者数		10 人以上	10
			4 人～9 人	6
			～3 人	2
3	事務所に受賞歴があるか		5 件以上	5
			4 件	4
			3 件	3
			2 件	2
			1 件	1
			受賞歴なし	0
4	総括責任者（管理技術者）に同種又は類似業務実績を有する者が配置されているか (TECRIS の写し等により判断する)		実績 3 件以上	10
			実績 2 件	6
			実績 1 件	2
			実績なし	0
5	意匠（総合）担当主任技術者に同種又は類似業務実績を有する者が配置されているか (TECRIS の写し等により判断する)		実績 3 件以上	10
			実績 2 件	6
			実績 1 件	2
			実績なし	0

イ プロポーザル提案項目による審査

プロポーザル提案項目に関する評価点については、下記の表 2 に基づき各審査項目に対して評価点を付し、その合計点を合計評価点とする。各審査員の合計評価点の平均が、審査対象事業者のプロポーザル提案書に基づく評価点とする。

表2

項番	審査項目	評価視点	評価基準	配点	
1	1. 提案の的確性及び提案の創造性	①利用者の利便性が高く、交流・相談の場となる施設とするための提案	極めて十分提案されている	15	
			十分に提案されている	12	
			提案されている	9	
			やや不十分	6	
			不十分	3	
		②安全・安心な施設とするための提案	極めて十分提案されている	5	
			十分に提案されている	4	
			提案されている	3	
			やや不十分	2	
			不十分	1	
		③人や環境にやさしい施設づくりに繋がる提案	極めて十分提案されている	10	
			十分に提案されている	8	
			提案されている	6	
			やや不十分	4	
			不十分	2	
		④行財政改革の実現に貢献する施設づくりのための提案	極めて十分提案されている	5	
			十分に提案されている	4	
			提案されている	3	
			やや不十分	2	
			不十分	1	
⑤親しまれ、大田市らしさが感じられる施設とするための提案	極めて十分提案されている	5			
	十分に提案されている	4			
	提案されている	3			
	やや不十分	2			
	不十分	1			
2	2. 提案の実現性	経済性（イニシャル及びランニングコストの縮減等）に関する提案はされているか	極めて十分提案されている	15	
十分に提案されている			12		
提案されている			9		
やや不十分			6		
不十分			3		
3		最適な本体構造・素材に関する提案はされているか	極めて十分提案されている	5	
十分に提案されている			4		
提案されている			3		
やや不十分			2		
不十分			1		
4		「ZEB Ready」を満たす施設設備とする提案	極めて十分提案されている	5	
十分に提案されている			3		
提案されている			1		
5		概略工事工程表	極めて十分提案されている	5	
			十分に提案されている	4	
			提案されている	3	
			やや不十分	2	
			不十分	1	
6		3. 業務に対する姿勢	担当チームの特徴、業務への取組体制	極めて十分提案されている	10
				十分に提案されている	8
	提案されている			6	
	やや不十分			4	
	不十分			2	

7	基本設計工程表	極めて十分提案されている	5
		十分に提案されている	4
		提案されている	3
		やや不十分	2
		不十分	1
8	大田市の意向（スタッフの働きやすさ等）を設計に反映させる手法の提案	極めて十分提案されている	15
		十分に提案されている	12
		提案されている	9
		やや不十分	6
		不十分	3

ウ プレゼンテーションによる審査

審査の内容はプレゼンテーション（20分以内）及び質疑応答（10分程度）とする。

プレゼンテーションに関する評価点については、下記の表3に基づき各審査項目に対して評価点を付し、その合計点を合計評価点とする。各審査員の合計評価点の平均が、審査対象事業者のプレゼンテーション審査に基づく評価点とする。

表3

項番	審査項目	評価視点	評価基準	配点
1	技術提案者の表現等	プレゼンターの説明（表現）は、解りやすい表現になっているか	非常に優れている	5
			優れている	4
			普通	3
			やや不十分	2
			不十分	1
2		業務内容、業務背景、手続きなどの理解や、業務に対する課題や問題点などを把握しているか	非常に優れている	5
			優れている	4
			普通	3
			やや不十分	2
			不十分	1
3		質疑に対し、明確な回答がされたか	非常に優れている	5
			優れている	4
			普通	3
			やや不十分	2
			不十分	1
4		本業務に対する取組意識が高く、熱意が感じられるか	非常に優れている	10
			優れている	8
			普通	6
			やや不十分	4
			不十分	2